

平成 25 年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 松山市社会福祉協議会

も く じ

【一般会計】

1 法人運営事業

- (1) 社会福祉協議会運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 社協会員加入促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (3) パソコン等情報機器管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (4) 小口資金等償還促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2 地域福祉活動事業

- (1) 地域福祉サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (2) 介護相談員派遣事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- (3) 地区社会福祉協議会連絡会運営事業・・・・・・・・・・・・ 7

3 共同募金配分金事業

- (1) 在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業・・・・・・・・ 8
- (2) マイクロバス運行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- (3) 若草福祉まつり開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (4) 傾聴スキルアップ講座事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (5) 古武術式カラダにやさしい介護術研修会開催事業・・・・ 9
- (6) 地域交流サロン助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (7) 共同募金地区社協配分事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (8) 福祉団体助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (9) 地域福祉活動推進計画委員会運営事業・・・・・・・・・・・・ 11
- (10) 地区社協基盤整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (11) 広報啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (12) ホームページ運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- (13) 災害見舞金支給事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
- (14) ボランティアセンター運営事業・・・・・・・・・・・・ 12
- (15) 懐かしの名画劇場開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- (16) 安心カードみまもり支援事業・・・・・・・・・・・・ 17
- (17) キッズカレッジ～みんなの居場所づくり～事業・・・・ 17
- (18) 東日本大震災追悼・復興支援事業・・・・・・・・・・・・ 18
- (19) 徘徊等高齢者支援ネットワーク事業・・・・・・・・・・・・ 18
- (20) 北条文化の森いきいき講座事業・・・・・・・・・・・・ 18

4 福祉サービス利用援助事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

5 まごころ銀行運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

6 資金貸付事業

- (1) 生活福祉資金相談体制整備事業・・・・・・・・・・・・ 20
- (2) 生活福祉資金貸付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- (3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業・・・・・・・・・・・・ 20

7 障がい者総合相談窓口事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

【公益事業会計】

1 センター管理・運営事業

- (1) 総合福祉センター管理・運営事業・・・・・・・・・・ 22
- (2) 地域福祉支援システム管理運営事業・・・・・・・・・・ 23
- (3) 番町福祉センター管理事業・・・・・・・・・・ 23
- (4) 北条社会福祉センター管理運営事業・・・・・・・・・・ 24

2 高齢者等いきいき支援事業

- (1) 愛の一声訪問事業・・・・・・・・・・ 24
- (2) 在宅ねたきり高齢者理容サービス事業・・・・・・・・・・ 24
- (3) 配食サービス事業・・・・・・・・・・ 24
- (4) 福祉機器貸出事業・・・・・・・・・・ 24
- (5) 松山健康づくり体操教室事業・・・・・・・・・・ 24
- (6) 離島介護サービス対策事業・・・・・・・・・・ 25
- (7) 中高年結婚相談支援モデル事業・・・・・・・・・・ 25
- (8) まつやまシニアカレッジ事業・・・・・・・・・・ 25

3 ふれあい・いきいきサロン運営事業・・・・・・・・・・ 26

4 いきがい交流センターしみず管理運営事業・・・・・・・・ 30

5 社会福祉従事者研修事業

- (1) 介護職員初任者研修事業・・・・・・・・・・ 31
- (2) 同行援護従業者養成研修事業（一般課程）・・・・・・・・ 32

6 要介護認定等訪問調査事業

- (1) 要介護認定訪問調査事業・・・・・・・・・・ 32
- (2) 障害程度区分認定調査業務委託事業・・・・・・・・・・ 32

7 法人成年後見事業

- (1) 法人成年後見事業・・・・・・・・・・ 32
- (2) 市民後見推進事業・・・・・・・・・・ 33

8 広報・啓発事業

- (1) 福祉大会事業・・・・・・・・・・ 34
- (2) 福祉啓発定期講座開催事業・・・・・・・・・・ 34

9 社会福祉施設等支援事業

- (1) 介護サービス事業者調査事業・・・・・・・・・・ 34
- (2) ケアプラン評価等事業・・・・・・・・・・ 35
- (3) 障害福祉サービス事業者等支援事業・・・・・・・・・・ 36

【はじめに】

依然として低迷する雇用や経済情勢に加え、地域社会においては高齢者の孤立死や社会的弱者への虐待、経済的困窮など深刻な生活課題に対して既存の法律や制度では対応できない新たなニーズが生じております。

こうした中、地域の社会資源を活用した住民主体の地域福祉活動の一層の推進を図るため、松山市社会福祉協議会では、「平成25年度事業計画」に基づき、地域福祉活動の要となる地区社協の活動支援に取り組むとともに、徘徊等による行方不明者の早期発見・保護を目的とした「徘徊等高齢者支援ネットワーク事業」の本格的運用や、安定した温もりのある家庭づくりに寄与する「中高年結婚相談支援モデル事業」の実施のほか、「ふれあい・いきいきサロン運営事業」の充実を図るため、新たな取り組みとして絵本を通した世代間交流を実施しました。

また、本会の特性である公平性・中立性を最大限に活かした要介護認定訪問調査事業をはじめとする各種福祉事業の実施や事業紹介のためのリーフレットの作成等、広報啓発活動の強化に努めるなど、社会福祉協議会への理解者の拡大と使命である地域福祉の推進に積極的に取り組んで参りました。

【一般会計】

1 法人運営事業

(1) 社会福祉協議会運営事業【市補助事業】

理事会・評議員会の開催や本所及び支所の運営全般を行い、適正な法人運営や大学・教育機関等と連携した福祉人材の育成に取り組むとともに、四国の地域福祉関係者を対象に実行委員会と連携し、四国地域福祉実践セミナーを開催した。

① 理事会・評議員会

ア. 理事会

開催日	出席者	議案
平成25年5月30日	14名	平成24年度事業報告について 平成24年度収支決算について 外
平成26年3月28日	14名	定款の一部変更について 平成26年度事業計画について 平成26年度資金収支予算について 就業規則の一部改正について 副会長の選任について 外

イ. 評議員会

開催日	出席者	議案
平成25年5月30日	40名	平成24年度事業報告について 平成24年度収支決算について 外
平成26年3月27日	33名	理事の選任について
平成26年3月28日	35名	定款の一部変更について 平成26年度事業計画について 平成26年度資金収支予算について 外

② 実習生の受入

学校名等	受入人数等	受入期間	実習内容
河原医療大学校	2年生 10名	平成25年6月10日～ 6月14日(5名) 平成25年6月24日～ 6月28日(5名)	臨地実習(老年看護学実習) サロン活動を通しての高齢者への理解促進
聖カタリナ大学	3年生 2名	平成25年8月6日～ 9月5日	相談援助実習 ソーシャルワーカーとして 市社協での実習を通じた実践力向上
松山東雲女子大学	3年生 2名	平成25年8月6日～ 9月5日	
松山赤十字看護専門学校	3年生 34名	平成25年9月25日	施設見学実習 市社協の事業説明及び総合福祉センターの見学
松山東雲女子短期大学	2年生 26名	平成26年1月16日	
松山大学	3年生 2名	平成26年2月3日～ 3月5日	相談援助実習 ソーシャルワーカーとして 市社協での実習を通じた実践力向上
受入学校数・人数合計	6校・76名		

③ セミナーの開催

項 目	内 容 等
主 催	四国地域福祉実践セミナー松山市実行委員会
名 称	平成25年度 第11回四国地域福祉実践セミナー in 愛媛・松山市
開 催 日	平成25年7月27日～28日
会 場	総合福祉センター・ハーモニープラザ
参 加 者	472名(四国4県地域福祉関係者等)内、松山市参加者207名
内 容	[1日目]シンポジウム 「協働が築く地域の力」 分科会 分科会1 活動拠点発!で築く地域の力 分科会2 個別支援発!で築く地域の力 分科会3 地域福祉活動計画発!で築く地域の力 特別分科会 ふくし句会～木谷宜弘先生を偲びながら～ [2日目]分科会報告 各分科会船頭より 総括講演 「住民と行政の協働による地域福祉の推進」 ～社会福祉協議会は本当に必要か?その存在意義を問う～ 講 師 大橋 謙策氏 日本社会事業大学大学院 特任教授

(2) 社協会員加入促進事業【自主事業】

市社協への理解と支援の拡充及び安定した財源を確保するため、会員の拡大に努めた。

会員種別	会員数	口 数	金 額
個人会員（個人）	2,025 名	2,529 口	2,529,000 円
特別会員（団体）	172 団体	297 口	1,485,000 円
賛助会員（企業）	62 社	67 口	670,000 円
合 計			4,684,000 円

(3) パソコン等情報機器管理事業【自主事業】

事務事業の効率化及び情報の共有化を図るため、パソコン等の情報機器を整備し、安全・安心なネットワーク環境の整備に努めた。

設置状況	設置台数
社協 LAN	60 台
調査業務	42 台
合 計	102 台

(4) 小口資金等償還促進事業【自主事業】

低所得者小口資金貸付事業及び母子家庭等小口資金貸付事業の事業終了にともない、未償還の貸付金回収に努めた。

資金名称	償還件数	償還金額
低所得者小口資金	2 件	23,000 円
母子家庭等小口資金	14 件	69,000 円
合 計	16 件	92,000 円

2 地域福祉活動事業

(1) 地域福祉サービス事業【市補助事業】

地区社協を実施機関とし、住民参加のたすけあい（自助・互助）の精神を基調とした預託点数制による住民参加型在宅福祉サービスの提供をはじめ、福祉学習、協力会員の研修、地区福祉だよりの発行等による福祉教育や啓発活動を行うとともに、関連事業との連携を強化し、全ての人々が地域で安心して暮らせるよう地域福祉活動の推進を図った。

① 諸会議の開催

会議名	内 容 等
地区社協会長・事務局長合同会	開 催 日 平成 25 年 4 月 16 日 出 席 者 78 名（地区社協会長・事務局長他） 報告事項 (1)松山市地区社会福祉協議会連絡会活動状況について (2)地域福祉サービス事業活動状況について (3)ふれあい・いきいきサロンの活動状況について 説明事項 (1)平成 25 年度地区社協関連事業実施計画について (2)平成 25 年度地区事業推進費支払基準について (3)平成 25 年度地域福祉サービス事業実施計画・収支予算書について (4)平成 24 年度地域福祉サービス事業実施報告・収支決算書について (5)平成 25 年度一般会計事業実施計画・収支予算書について (6)平成 24 年度一般会計事業実施報告・収支決算書について (7)各種助成金事業について ①福祉学習事業 / ②地域交流サロン事業 (8)地域福祉活動計画策定状況について (9)地域福祉課業務執行体制について

② 地区別経理調査

実施地区	市内全地区社協（40 地区）
調査期間	平成 25 年 4 月 11 日 ～ 5 月 31 日
内 容	各地区を訪問し、会長、関係役員等の立ち会いのもと、一般会計及び特別会計の経理に関する調査を実施

③ 会員数・活動状況等

ア. 会員数（平成 26 年 3 月 31 現在）

協力会員数		
男	女	合 計
284 名	1,920 名	2,204 名

イ. 活動状況

延派遣回数	延派遣時間数	延預託点数	サービス内容
5,306 回	8,963 時間	17,926 点	サロン活動、ゴミ出し、地区社協主催事業の手伝い、話し相手、相談、定期訪問等

ウ. 福祉学習事業

地区社協が実施する地域住民等への福祉活動に対する理解や地域福祉活動への参加促進を図る福祉学習事業に必要な助成を行い、地域住民の主体的参加による福祉コミュニティづくりを推進した。

助成地区	助成額	開催回数	備 考
38 地区社協	3,240,000 円	169 回	1 地区 80,000 円以内、ただし、新規事業は 100,000 円以内

エ. 地区社協だよりの発行

実施地区	発行回数	内 容
36 地区社協	59 回	地区内各世帯への配布による、地区社協活動等の周知・啓発

④ 研修会等の開催

研修会等	内 容 等
地区社協育成 パソコン教室 (個別アドバイ スコース)	会 場① いきがい交流センターしみず 開催期間 平成 25 年 7 月 3 日 ～ 平成 26 年 2 月 19 日 開催回数 16 回 会 場② (株) パルソフトウェアサービス 開催期間 平成 25 年 7 月 18 日 ～ 平成 26 年 2 月 20 日 開催回数 16 回 参 加 者 延 170 名
啓発調査部長会	開 催 日 平成 25 年 10 月 25 日 会 場 総合福祉センター 出 席 者 30 名 (啓発調査部長) 内 容 事業説明 「啓発調査部長について」 講 演 「どうつくる 広報誌！」 講 師 キム・チャンヒ 氏 (100 年俳句計画編集長)
援護部長会	開 催 日 平成 25 年 10 月 25 日 会 場 総合福祉センター 出 席 者 34 名 (啓発調査部長) 内 容 事業説明 「援護部長について」 演 習 「カードを使った助け合い活動のシミュレーション」 指 導 松山市社会福祉協議会 地域福祉課担当職員

(2) 介護相談員派遣事業【市受託事業】

介護相談員がグループホームを訪問し、利用者の視点に立った市民の立場で利用者と事業者間の円滑なコミュニケーションを促進し、福祉・介護サービスの改善を図るとともに、介護相談員の養成とスキルアップ研修等を実施し活動環境の整備を図った。

① 実施状況

受入グループホーム名	訪問回数	延相談員数
ハッピー中央 I	12 回	31 名
紫竹庵	23 回	62 名
つばさ I	12 回	32 名
つばさ II	10 回	20 名
合 計	57 回	145 名

② 相談内容等・件数

相談内容	相談件数
食生活に関する相談	22 件
住生活に関する相談	11 件
施設ケアに関する相談	26 件
対人関係に関する相談	13 件
その他（感想など）	24 件
合 計	96 件

③ 介護相談員研修会・連絡会の参加及び開催

会 議 名	開催日等	内 容 等
愛媛県現任介護 相談員研修 （初級）	平成 25 年 7 月 24 日 会 場：県総合社会福祉会館 参加者：介護相談員 11 名 事務局職員	○講義 （1）「介護老人福祉施設、通所介護、 認知症対応型共同生活介護、小 規模多機能居宅介護等の理解」 （2）「介護老人保健施設、通所リハビリ 等の理解」 ○演習 「コミュニケーション技法とトレーニング」 （初級編） ○行政説明 「適切な介護相談員活動を行うために」
愛媛県現任介護 相談員研修 （中級）	平成 25 年 11 月 6 日 会 場：県総合社会福祉会館 参加者：介護相談員 10 名 事務局職員	○行政説明 「介護保険制度と介護相談員活動」 ○発表 「活動事例報告」 ○講義 「高齢者虐待の現状」 ○演習・情報交換 「介護相談員活動について」
傾聴スキルアッ プ研修	平成 26 年 2 月 12 日 会 場：いきがい交流センター しみず 参加者：介護相談員 9 名 事務局職員	○講義「傾聴スキルアップ研修」 —相談員の喜び再発見！—
介護相談員養成 研修	平成 26 年 1 月 25 日 会 場：総合福祉センター 参加者：15 名 事務局職員	○説明 （1）「介護保険制度について」 （2）「利用者の権利擁護・虐待防止について」 （3）「介護相談員派遣事業について」 （4）「介護相談員の登録について」 ○講義 （1）「認知症の理解」 （2）「接遇マナー・文書の書き方」 ○事務連絡
連 絡 会	平成 26 年 3 月 19 日 場 所：いきがい交流センター しみず 参加者：介護相談員、受け入れ グループホーム管理者、 介護保険課、社協事務局 等 21 名	○新規相談員の活動について ○活動報告・実績について ・介護相談員活動状況 ・4 月～2 月相談内容 ○フリートーク ・各グループホーム別に分かれて話し合い ・今後の活動等について ○その他 ・訪問体制について

(3) 地区社会福祉協議会連絡会運営事業【自主事業】

市社協と地区社協の連絡調整機能を強化し、各地区社協相互の情報交換及び連携・協働を促進することにより、市社協及び地区社協の事業・活動の更なる活性化を図った。

会議及び研修会等の開催

会議名	内 容 等		
理事会	日 時 会 場 参加者 議 題	平成 26 年 3 月 4 日 総合福祉センター 9 名 議案第 1 号 「会長・副会長の承認について」 議案第 2 号 「松山市地区社会福祉協議会連絡会設置規程の一部改正について」	
総 会	日 時 会 場 参加者 議 題	平成 26 年 3 月 27 日 総合福祉センター 36 名（地区社協会長） 議案第 1 号 「会長・副会長の承認について」 議案第 2 号 「松山市地区社会福祉協議会連絡会設置規程の一部改正について」	
ブロック会議	第 1 ブロック	第 1 回	開 催 日 平成 25 年 11 月 7 日 会 場 伊台公民館 参 加 者 18 名 (地区社協：6 名 サロン：14 サロン・12 名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について
	第 2 ブロック	第 1 回	開 催 日 平成 25 年 10 月 17 日 会 場 荏原公民館 参 加 者 50 名 (地区社協：14 名 サロン：27 サロン・36 名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について ②地域福祉サービス事業について
		第 2 回	開 催 日 平成 26 年 2 月 13 日 会 場 総合福祉センター 参 加 者 6 名 協議事項 ①ブロック長の選任について
	第 3 A ブロック	第 1 回	開 催 日 平成 25 年 11 月 18 日 会 場 番町福祉センター 参 加 者 18 名 (地区社協：8 名 サロン：12 サロン・10 名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について
	第 3 B ブロック	第 1 回	開 催 日 平成 25 年 11 月 1 日 会 場 道後支所 参 加 者 19 名 (地区社協：6 名 サロン：13 サロン・13 名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について
	第 4 ブロック	第 1 回	開 催 日 平成 25 年 10 月 31 日 会 場 総合福祉センター 参 加 者 29 名 (地区社協：7 名 サロン：19 サロン・22 名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について

ブロック会議	第5ブロック	第1回	開催日 平成25年11月26日 会場 余土支所 参加者 25名 (地区社協:9名 サロン:14 サロン・16名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について
		第2回	開催日 平成26年2月12日 会場 味生支所 参加者 4名 協議事項 ①ブロック長の選任について
	第6ブロック	第1回	開催日 平成25年11月27日 会場 地域交流センター 参加者 22名 (地区社協:10名 サロン:14 サロン・12名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について
		第1回	開催日 平成25年11月7日 会場 潮見支所 参加者 29名 (地区社協:8名 サロン:25 サロン・21名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について
	第7ブロック	第1回	開催日 平成25年11月7日 会場 潮見支所 参加者 29名 (地区社協:8名 サロン:25 サロン・21名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について
		第1回	開催日 平成25年9月17日 会場 北条社会福祉センター 参加者 52名 (地区社協:14名 サロン:38 サロン・38名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について
	第8ブロック	第1回	開催日 平成25年9月17日 会場 北条社会福祉センター 参加者 52名 (地区社協:14名 サロン:38 サロン・38名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について
		第1回	開催日 平成25年9月17日 会場 北条社会福祉センター 参加者 52名 (地区社協:14名 サロン:38 サロン・38名) 協議事項 ①ふれあい・いきいきサロンの現状と課題について

3 共同募金配分金事業【自主事業】

(1) 在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業

地区から申請のあった65歳以上の在宅ねたきり高齢者及び認知症高齢者に対し見舞金を配布することにより、ねたきりの高齢者等への激励とともに、介護者への相談・支援や実態把握を行った。

項 目	内 容 等
申 請 者	259名
見舞金総額	777,000円(3,000円/1名)

(2) マイクロバス運行事業

市社協が所有するマイクロバスを無償で貸出し、市社協や地区社協事業に活用することにより、地域福祉活動の拡大を図った。

利用団体	件 数	利用者数
サロン(地域交流サロン含む)	184件	3,295名
地区社協・民協	63件	1,134名
そ の 他	6件	96名
合 計	253件	4,525名

(3) 若草福祉まつり開催事業

総合福祉センター及びハーモニープラザを活動拠点とする各種団体が協働し、「若草福祉まつり 2013」の開催を通じ、福祉活動への理解、参加者相互の交流、ボランティア活動の拡大とともに、各施設間の相互利用の促進を図った。

総合福祉センター管理・運営事業（P-22）に掲載

(4) 傾聴スキルアップ講座事業

地区社協関係者を対象に、在宅訪問等で傾聴活動を行うための技術を提供することによって、在宅福祉サービスの充実及び地域におけるケアキーパーソンの発掘・養成を図った。

項 目	内 容 等
開催回数	3回（平成26年1月25日～2月22日）
会 場	総合福祉センター
講 師	一色 麻生 氏（Fushime 塾代表 就職率 up 専門コンサルタント）
修了者	23名

(5) 古武術式カラダにやさしい介護術研修会開催事業

古武術の考え方を応用することで、筋力に頼らず身体の使い方での負担を軽くするなど、カラダを痛めないための介護技術の普及を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成25年10月26日（福祉施設従事者・一般市民（各1講座））
会 場	総合福祉センター
講 師	岡田 慎一郎 氏（理学療法士、介護支援専門員、介護福祉士）
受 講 者	52名

(6) 地域交流サロン助成事業

子育て中の保護者や障がい者、地域のボランティア等が自主的に立上げた地域交流サロンに対し助成を行い、参加者相互の支え合いを助長することで不安・悩みの解消や子育てを支援するとともに、住み慣れた地域の中で安心して暮らせるよう地域福祉の増進を図った。

① 助成額

助成サロン	助 成 額	備 考
40 サロン	1,679,000 円	1 サロン：1 開催 3,000 円（15 回を限度）、新規開設時 20,000 円

② 実施サロン一覧

No	サロン名	地区	実施回数	延利用者数	平均利用者数
1	二神にこにこくらぶ	中島	11 回	290 名	26.4 名
2	津田イキイキサロン	味生	15 回	261 名	17.4 名
3	サロン清住	味生	15 回	247 名	16.5 名
4	なでしこ	味生	15 回	233 名	15.5 名
5	なかよしクラブ	堀江	19 回	307 名	16.2 名

6	天山交差点	味酒	12回	124名	10.3名
7	稗の会	栗井	13回	322名	24.8名
8	佐古いきいき交流サロン	生石	24回	441名	18.4名
9	すこやかサロン	生石	15回	211名	14.1名
10	北本町サロン	北条	15回	245名	16.3名
11	くにつチャイルドクラブ	正岡	12回	143名	11.9名
12	どんぐり倶楽部・清水	清水	18回	437名	24.3名
13	A・B クラブ	栗井	12回	184名	15.3名
14	手話で話そう会	伊台	26回	692名	26.6名
15	垣生交流サロン	垣生	15回	367名	24.5名
16	クラブそよ風	潮見	30回	247名	8.2名
17	七曲りいろいろの場	久枝	15回	189名	12.6名
18	T. Oスマイルサロン	生石	17回	250名	14.7名
19	サロン遊学塾	雄郡	12回	246名	20.5名
20	子育てサロンどいだ	雄郡	12回	871名	72.6名
21	子育てサロンゆうぐん	雄郡	13回	375名	28.8名
22	どんぐりの会	小野	15回	257名	17.1名
23	丸ちゃん班	味生	12回	174名	14.5名
24	余土子育てサロン	余土	12回	281名	23.4名
25	Angelic☆Kids	石井東	15回	162名	10.8名
26	ペチャくちやサロン In 白山会	石井東	11回	256名	23.3名
27	山田かかしの会	小野	15回	231名	15.4名
28	子育てサロンぷちTea会	生石	12回	98名	8.2名
29	星ぐるま	石井東	13回	540名	41.5名
30	伊台の実家	伊台	15回	195名	13.0名
31	みどり会	宮前	15回	285名	19.0名
32	子育てサークル「ころぼっくる」	河野	10回	201名	20.1名
33	ちびちびまん	潮見	15回	416名	27.7名
34	上野団地コスモスの会	久谷	10回	184名	18.4名
35	ひまわりの会	久谷	15回	240名	16.0名
36	サロン高砂	味生	13回	240名	18.5名
37	ギャルリ空	中島	15回	1,078名	71.9名
38	つどいば今在家	石井東	10回	180名	18.0名
39	サロン桃山	生石	7回	136名	19.4名
40	交流サロンマンボ	石井東	15回	395名	26.3名
合 計			581回	12,231名	21.1名

(7) 共同募金地区社協配分事業

共同募金の配分金を活用し、地区社協の福祉事業を支援することによって地域福祉の推進を図った。

助成地区	助 成 額
市内全地区社協 (40 地区)	33,412,140 円

(8) 福祉団体助成事業

福祉関係団体が実施する事業に対し助成を行うことにより、団体活動の活性化を図った。

助 成 団 体	助 成 額	備 考
松山市障害者団体連絡協議会等 (17 団体)	890,000 円	原則 1 団体 1 事業 30,000 円

(9) 地域福祉活動推進計画委員会運営事業

第2期「地域福祉活動推進計画」が平成25年度で終了となることから、地域福祉活動推進委員会や地域福祉研究会及び作業部会等を開催し、第3期地域福祉活動推進計画（第3期まつやま社協なもしプラン）を策定した。

委員会等の開催	開催回数
地域福祉活動推進委員会	1 回開催
地域福祉研究会	8 回開催
作業部会	12 回開催

(10) 地区社協基盤整備事業

地区社協を対象に、拠点整備のための調査研究、開設時の施設（備品）整備及び運営支援のための助成を行い、地区社協活動の活性化を図った。

項 目	助 成 内 容
拠点整備調査研究事業助成	味生地区社会福祉協議会 助成金 150,000 円
拠点整備事業助成	素鷲地区社会福祉協議会 助成金 300,000 円

(11) 広報啓発事業

広く市民に事業の紹介や講座等の参加者募集等を行い、市社協の広報啓発を図った。

啓発方法	内 容 等
ラジオ広報	「みんなの松山」 南海放送（土曜日 9:35～9:44） 年4回
広 報 紙	生活情報紙への広告掲載 年4回
リーフレット等	「社協事業紹介」リーフレット発行 2,500 部 「みまもり介護中カード」の作成及びチラシ作成 3,000 部

(12) ホームページ運営事業

ホームページの維持管理とともに、事業紹介や講座等の参加者募集など、タイムリーな情報を発信し、市社協の広報啓発を図った。

アクセス数

サイト名	アドレス	アクセス件数
松山市社会福祉協議会	http://www.matsuyama-wel.jp/	108,499 件
松山市ボランティアセンター	http://www.matsuyama-wel.jp/vc/	8,187 件
いきがい交流センターしみず	http://www.matsuyama-wel.jp/shimizu/	1,030 件
まつやまバリアフリーマップ 情報サイト	http://www.hecoman.com/	7,577 件

(13) 災害見舞金支給事業

不慮の災害による家屋の全焼・全壊、死亡、行方不明の被災者及び遺族に見舞金を配布することにより、応急的な生活費の援助と福祉の増進に寄与した。

内 容	件 数	支 給 額
住宅火災等	45 件	900,000 円
死亡弔慰金	4 件	80,000 円
合 計	49 件	980,000 円

(14) ボランティアセンター運営事業

ボランティアの育成援助、コーディネート機能の充実、ボランティア団体・関係機関との連携・協働に努め、ボランティア活動の振興・拡大を図った。

① 運 営

ア. 運営委員会の開催

	開 催 日	出席者	協 議 事 項
第 1 回	平成 25 年 6 月 13 日	7 名	・委員長、副委員長の選任について ・平成 25 年度事業計画等
第 2 回	平成 26 年 3 月 4 日	7 名	・平成 25 年度事業報告 ・平成 26 年度事業計画等

イ. 松山市ボランティア連絡協議会への運営協力等

ボランティアグループ相互の連携と協働及び情報交換等を図る松山市ボランティア連絡協議会への運営協力を行うとともに、補助金（1,260,000 円）を交付し、ボランティア活動の推進に寄与した。

市社協とボランティア連絡協議会との主な連携・協働事業

開 催 日	内 容 等	備 考
平成 25 年 4 月 27 日	平成 25 年度松山市ボランティア連絡協議会総会	連絡協議会主催
平成 25 年 6 月 15 日	ボランティア活動ガイダンス	協 力
平成 25 年 8 月 31 日	ボランティア連絡協議会交流会	連絡協議会主催
平成 25 年 10 月 5 日	ボランティア活動推進講演会	共 催

平成 25 年 11 月 10 日	災害ボランティア養成講座（炊き出し体験）	共 催
平成 25 年 11 月 16 日・17 日	若草福祉まつり	共 催
平成 26 年 2 月 8 日	市民向け研修会	連絡協議会主催
年 4 回	ボラ連だより発送協力	連絡協議会主催

② ボランティアコーディネート事業

ア. ボランティア活動に関する相談・連絡調整・登録を行い、ボランティア活動の推進を図った。

活動状況

電話・来所相談	新規団体登録	新規個人登録
2,384 件	19 団体	193 名

登録数（H26. 3. 31 現在）

団体（A）	団体（B）	小 計	個 人	合 計
431 団体	39 団体	470 団体		470 団体
23,890 名	6,267 名	30,157 名	2,006 名	32,163 名

団体（A）はボランティア活動を行うために集まったグループ

団体（B）は活動の一つとしてボランティアを行うグループ

イ. 福祉体験学習事業

市内の小・中学校及び高等学校の児童・生徒や団体等を対象に、ボランティア活動に関する学習の機会を提供することによって、活動の推進及び福祉観の醸成を図った。

項 目	延 件 数	延参加者	内 容
小 学 校	69 件	6,742 名	ボランティア活動に関する体験学習、技術学習、フィールドワーク、障がい者との交流学习等（講師紹介、備品貸出のみも含む。）
中 学 校	13 件	1,217 名	
そ の 他	27 件	1,188 名	
合 計	109 件	9,147 名	

ウ. ボランティア活動ガイダンス

ボランティアを必要とする側（各種団体）とボランティアとして活動を希望する側（学生・一般市民）とをコーディネートする機会として、就職ガイダンス方式による情報提供の場を設け、ボランティア活動の拡大を図った。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 25 年 6 月 15 日
会 場	総合福祉センター
参加団体	39 団体（福祉施設 14、団体・ボランティアグループ 25）
参 加 者	218 名

エ. 各関係機関のボランティア関係事業協力等

関係機関・団体が実施する各種イベントにボランティア及び職員を派遣することにより、円滑な事業運営に協力を行った。

イベント名	主催団体	活動者数
第 28 回トライアスロン中島大会	松山市・トライアスロン中島大会 実行委員会	140 名
松山まつり野球券おどり「じっとしと連」	松山市障害者団体連絡協議会	13 名
聞こえにくい方とのコミュニケーションスキル講座～書いて伝える～	要約筆記オリーブの会	15 名
平成 25 年度 松山市障害者ふれあいスポーツ大会	松山市障害者団体連絡協議会	94 名
松山市総合防災訓練	松山市	3 名
亙理高等学校修学旅行ボランティア活動支援	愛媛県	3 名
第 15 回ふれあいの祭典	松山市障害者団体連絡協議会	26 名
シーズンズ・グリーティングス！	NPO 法人イヨコロザシ大学	5 名
防災ボランティア研修会	日本赤十字社愛媛県支部	1 名
防災キャンペーン	松山市	1 名
ヤングボランティアセンター推進プロジェクト委員会	愛媛県教育委員会	1 名
NPO サポートセンター運営委員会 (年 4 回)	まつやま NPO サポートセンター	1 名
新玉小特色ある学校づくり推進委員会	新玉小学校	1 名
障がいのある人となない人のスポーツ・レクリエーション交流事業松山実行委員会	愛媛県レクリエーション協会	1 名
合 計	延 14 団体	305 名

③ 情報収集・提供

関係機関・団体等からの各種ボランティア情報の収集に努めるとともに、情報紙や携帯電話等を活用しタイムリーな情報提供を行った。

項 目	内 容 等
「おせったい通信」の発行	発行回数 年 12 回 発行部数 4,000 部 配布先 ボランティアグループ・個人ボランティア・福祉関係団体・市関係機関・民生児童委員協議会・各大学 ボランティアセンター関係・企業等 メールマガジンでの情報提供 登録者数 1,115 名 (平成 25 年度登録者数 58 名)
携帯電話ボランティア情報システムによる情報提供	登録者数 1,029 名 (平成 25 年度登録者数 90 名) 送信回数 43 回
バリアフリー情報の提供	松山市バリアフリーマップ配布 6,840 部 配布先 宿泊施設、松山城他市関係機関等 ウェブサイトでの情報提供 アクセス数 7,577 件
民間助成事業の情報収集・提供	情報提供数 93 件 相談件数 15 件

④ ボランティアの学習支援

ア. 傾聴ボランティア養成講座

傾聴（相手の話に耳を傾け、話を聴く）の意義や技能について学び、ボランティア活動実践（聴き上手）に結びつけることを目的に開催した。

項 目	内 容 等
開催回数	4回（平成25年8月3日～9月28日）
会 場	総合福祉センター
講 師	武井 義定 氏（臨床心理士・学校法人勝山学園勝山幼稚園 園長）
参 加 者	参加者 45名（うち修了者 30名）

イ. 災害ボランティア養成講座

災害ボランティアとして必要な知識と技術を参加者が共に学び、平常時から地域での災害ボランティアリーダーとなれる人材の養成を図った。

	開 催 日	内 容	受講者
第1回	平成25年10月19日	講義① 「被災地に寄り添った活動とは」 講師 澤上 幸子 氏 NPOえひめ311 事務局長 講義② 「初期避難・ボランティアと災害情報」 講師 森岡 千穂 氏 松山大学 講師	17名
第2回	平成25年10月26日	講義&演習① 「災害ボランティアって?!」 講師 愛媛県社会福祉協議会・ 松山市ボランティアセンター 講義&演習② 「もしもあなたが避難所の運営に関わることになったら?!」 講師 徳田 剛 氏 聖カタリナ大学 講師	19名
第3回	平成25年11月10日	災害ボランティア day 演習 「資機材取扱演習」「炊き出し体験」 進行 松山市ボランティア連絡協議会	17名
第4回	平成25年11月24日	演習 「災害時に役立つ救急法」 講師 加地 弘明 氏 日本赤十字社愛媛県支部 事業推進課長 まとめ 「プログラムをふりかえって」 講師 徳田 剛 氏 聖カタリナ大学 講師	15名

ウ. ボランティア交流サロン事業

ボランティア活動に関心を寄せる市民が気軽に集い、参加者同士で学び合いのできる場づくりを促進し、ボランティア(実行委員)とセンター職員が協働で企画・運営等を行うことにより、センター機能の一層の活性化及び強化を図った。

(ア) サロン企画会議

開催回数	17回（平成25年6月27日～平成26年2月2日）
延参加者	102名
内 容	イベントの企画、準備、告知活動等

(イ) 企画・実施内容

サロン①「バリアフリー調査隊～BBQwith 星空～」

開催日	平成 25 年 10 月 27 日
会場	総合福祉センター ～ 道後公園
参加者	34 名
内容	車いすの基本的な介助方法を学び、車いすで生活されてきた方と交流しながら、福祉体験を兼ねたバリアフリー調査を行った。

サロン②「バリアフリー調査隊結成！～活動希望者説明会～」

開催回数	2 回 (①平成 26 年 1 月 17 日 ②平成 26 年 2 月 2 日)
会場	ハーモニープラザ
参加者	27 名 (①14 名 ②13 名)
内容	サロン参加者からの発案で、バリアフリー情報充実のための調査等や活動者の組織化に加え、ボランティアフォンの情報システムを活用し、調査隊の募集及び登録を行った。

エ. ボラカフェ～はじめてのボランティア～

ボランティアの基礎的な内容をテーマに、少人数で語り合い情報交換する場を提供することで、ボランティア活動への参加促進等、活動者の拡大を図った。

項目	内容等
開催回数	16 回 (平成 25 年 8 月 7 日～平成 26 年 3 月 22 日)
会場	ハーモニープラザ
テーマ	8 月：ボランティアってなあに？ 9 月：赤い羽根共同募金 10 月：収集ボランティア 11 月：見えにくいってどういうこと？ (ガイドヘルプ) 12 月：特技を活かしてボランティア (施設ボランティア) 1 月：2014 年をボランティア YEAR に！ 2 月：東日本大震災、あの日から 3 年 3 月：乗ってみて分かる、車いすの目線 (車いす介助)
延参加者	69 名 / 16 回 (1 回あたり 4.3 名)

⑤ その他

ア. 市社協職員向け災害ボランティアセンター設置訓練

開催回数	2 回 (①平成 26 年 2 月 12 日 ② 2 月 17 日)
会場	総合福祉センター
参加者	80 名 (①37 名 ②43 名)
内容	市社協職員を 2 グループに分け、「災害ボランティアセンター中核スタッフ研修」における、被災地社協 (東松島市社協) での研修報告及び避難所運営ゲーム「HUG」を実施した。

イ. 小地域福祉力向上事業（県社協補助事業）

親子防災ワークショップ「タオルでつくる防災頭巾」

開催日	①平成 25 年 8 月 4 日	②平成 25 年 8 月 18 日	③平成 26 年 1 月 7 日
会場	余土公民館	総合福祉センター	さくら児童クラブ
参加者	14 名	34 名	28 名
内容	防災頭巾づくりを通して、世代間交流を図るとともに、家庭での防災意識の向上を図った。		

(15) 懐かしの名画劇場開催事業

映画史を代表する作品や好評を博した作品を上映することにより、高齢者等の社会参加と生きがいづくりの促進及び文化振興に寄与した。

項目	内容等
開催日	平成 25 年 12 月 8 日
会場	総合福祉センター
延参加者	1, 235 名
プログラム	夜の河、雪国、五番町夕霧楼、五瓣の椿

(16) 安心カードみまもり支援事業

高齢者や障がい者等の要援護者を対象に、救急時や災害時に備えて緊急連絡先やかかりつけの病院等を記した安心カードを作成し、安心キット（プラスチック容器）に入れて冷蔵庫に保管することにより、緊急時に迅速かつ確かな情報提供と救命活動に寄与するとともに、要援護者の実態把握を通じて、潜在的・予防的ニーズの発見、孤立予防、みまもり支援体制の構築を図った。

登録者数	消防等安心キット活用事例	新規登録者数
8, 460 名	19 件（累計 61 件）	1, 181 名

(17) キッズカレッジ～みんなの居場所づくり～事業

ひとり親家庭や共働き家庭等であって、夏休みの期間中、子どもだけで過ごす環境にある小学生を対象に、学習支援や異学年との交流、体験学習等を通じて、子どもの居場所づくりや保護者の不安・悩み解消の場づくりに努めた。

項目	内容等
開催回数	6 回（平成 25 年 7 月 22 日～8 月 28 日）
開催時間	9：00～17：00（8：00 から受入、18：00 まで預り）
参加者	児童 25 名、専任スタッフ 2 名、専門講師 6 名 ボランティアスタッフ 58 名
カリキュラム	マイボックス作り・俳句（夏休みの課題）& 笑いヨガ・陶芸教室 自由研究・いきがい交流センターしみず利用者の方との交流・お昼ごはんを作ろう等

(18) 東日本大震災追悼・復興支援事業（松山から想いを〜東日本大震災、あの日を忘れない〜）

東日本大震災発生から3年が経過する中、1,000個のキャンドルへの灯火やメッセージ等を通じて、犠牲となった方への追悼や大震災への想いを再認識するとともに、防災意識を高める目的として開催した。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成26年3月11日
会 場	総合福祉センター
参 加 者	一般市民、ボランティア、福祉関係者約250名
内 容	メッセージキャンドルへの灯火、パネル展示、被災地へのメッセージ撮影、被災地グッズの販売、絵本の読み語り、ボランティアバス報告会等
寄 付 金	46,915円を女川・桜守りの会活動支援に寄付
備 考	県社協共催事業

(19) 徘徊等高齢者支援ネットワーク事業

平成25年度より、携帯電話のメール機能を活用し、地域住民等（メールアドレス登録者）の協力を得て、徘徊等によって行方不明者となった高齢者を早期発見・保護するためのネットワークの構築を図った。

項 目	内 容 等
協 力 者	827名
利 用 者	36名
活用件数	2件

(20) 北条文化の森いきいき講座事業

高齢者等を対象に趣味講座を開催し、生きがいつくりや仲間づくりの輪を広げるとともに、北条社会福祉センターの利用促進を図った。

項 目	内 容 等
開 催 回 数	6回（平成26年1月28日～3月11日）
会 場	北条社会福祉センター
延受講者数	97名
講 座	歌声サロン・健康体操教室

4 福祉サービス利用援助事業

(1) 福祉サービス利用援助事業【県社協受託事業】

判断能力に不安のある認知症高齢者、知的・精神障がい者などを対象に、生活支援員及び専門員が関係機関と連携・協働し、福祉サービス利用の相談や手続代行、日常的な金銭管理等を行い、権利擁護及び生活の質の向上を図った。

ア. 契約件数 (H26.3.31 現在)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合 計
件 数	13 件 〔 新規 0 件 終了 0 件 〕	31 件 〔 新規 2 件 終了 2 件 〕	59 件 〔 新規 8 件 終了 6 件 〕	9 件 〔 新規 3 件 終了 2 件 〕	112 件 〔 新規 13 件 終了 10 件 〕

※〔 〕 は、平成 25 年度新規契約及び契約終了件数

イ. 生活支援員活動状況

生活支援員登録者数	年間延べ活動回数	年間延べ活動時間 (単位)
23 名	1,545 回	1566.5 時間

5 まごころ銀行運営事業

(1) まごころ銀行運営事業【自主事業】

市民からの善意の金品を受付し、希望する指定先（福祉関係機関・団体等）及び社会福祉事業のために払い出しを行い、広く社会福祉の向上に寄与した。

① 預託・払出状況

種 別	預 託	払 出
金 銭	76 件 4,644,105 円 一般預託 2 件 921,942 円 指定預託 74 件 3,722,163 円 〔 社協 52 件 2,383,334 円 その他 22 件 1,338,829 円 〕	75 件 3,742,163 円 一般預託 (東日本大震災被災者見舞金) 1 件 20,000 円 指定預託 74 件 3,722,163 円 〔 社協 52 件 2,383,334 円 その他 22 件 1,338,829 円 〕
物 品	7 件	7 件

② 金品払出状況 (指定預託払出金 3,722,163 円及び物品の内訳)

払 出 先	金 銭	物 品	備 考
地区社協・地区民協	768,829 円		生石地区民協外
高齢者福祉	0 円	菓子、みかん	松山市高齢者福祉連絡会
児童福祉	0 円	ランドセル、ケーキ、りんご、みかん等	親和園、愛媛慈恵会外
障がい (児) 者福祉	40,000 円		ポッポ苑
ボランティア・NPO	530,000 円		北条手話サークルあやめ外
市社協	2,383,334 円		交通災害遺児外
合 計	3,722,163 円		

③ 交通災害遺児見舞金

地区から申請のあった18歳以下の交通・災害遺児に対し、寄付者の意思に基づき見舞金を配布することによって、遺児への激励と実態把握を行った。

項 目	内 容 等
申 請 者	36 名
見舞金総額	540,000 円 (15,000 円/1 名)

6 資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得者、障がい者又は高齢者世帯に対し、経済的自立及び生活意欲の助長促進を図るため、家計再建支援として他制度も含め、必要な援助指導を行うとともに、愛媛県社協に対し、資金貸付申請の進達を行った。

申 請 内 容	申請件数	相談件数
①総合支援資金 ・生活支援費 ・住宅入居費(敷金・礼金) ・一時生活再建費	0 件 2 件 0 件	106 件
②福祉資金 ・福祉費 ・緊急小口資金	13 件 39 件	683 件
③教育支援資金 ・教育支援費、就学支度費	9 件	101 件
④不動産担保型生活資金 ・一般世帯向け ・要保護世帯向け	0 件 3 件	67 件
合 計	66 件	957 件

(2) 臨時特例つなぎ資金貸付事業【県社協受託事業】

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者が給付金又は貸付金の交付を受けるまでの間、安定した生活を送ることができるよう当面の生活費の貸付について愛媛県社協と連携し、必要な援助指導を行った。

相 談 内 容	相談件数
臨時特例つなぎ資金	70 件

(3) 生活福祉資金相談体制整備事業【県社協受託事業】

生活福祉資金貸付事業及び臨時特例つなぎ資金貸付事業の相談体制拡充のため、愛媛県社協からの委託金を活用し、受付窓口を2ヶ所に、相談員を常時2名体制とし、相談者の待ち時間の短縮や相談支援業務の充実強化を図った。

7 障がい者総合相談窓口事業

(1) 障がい者総合相談窓口事業【市受託事業】

松山市役所に設置されている福祉総合窓口で職員を派遣し、身体・知的・精神障がい者及び障がい児の保護者または介護者からの相談並びに発達・高次脳機能障がい・難病患者等の相談に応じ、相談者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう問題解決に向けた支援・助言を行った。

① 相談件数（相談方法分類）

	訪問	来所 相談	同行	電話 相談	電子 メール	個別 支援会議	関係 機関	その他	合計
延相談件数	1,044 件	730 件	495 件	4,144 件	1,349 件	97 件	5,107 件	108 件	13,074 件

※その他は障害手帳を保持していない相談者

② 支援内容

	福祉サービ スの利用等	障がいや 病状の理解	健康・医療	不安の解消 ・情緒安定	保育・教育	家族関係・ 人間関係	家計・経済
延相談件数	3,959 件 (3,934)	186 件 (186)	1,095 件 (1,086)	3,222 件 (3,200)	137 件 (137)	437 件 (433)	698 件 (687)

	生活技術	就 労	社会参加・ 余暇活動	権利擁護	その他	合計
延相談件数	1,279 件 (1,273)	765 件 (755)	58 件 (56)	293 件 (286)	945 件 (938)	13,074 件 (12,971)

※（ ）内は解決に至った件数。

③ 発達障がい者就労支援研修

松山市民を対象に、発達障がい者支援（就労）と理解のための啓発を目的として研修会を開催した。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 26 年 3 月 15 日
出 席 者	156 名（一般、福祉関係者等）
内 容	発達障がい支援講演会 講演「LD（学習障害）は僕の ID」 ～認め合うことで見えてくる風景～ 講師 明蓬館高等学校 共育コーディネーター 南 雲 明 彦 氏

【公益事業会計】

1 センター管理・運営事業

(1) 総合福祉センター管理・運営事業【市受託・指定管理事業】

松山市における福祉活動の拠点施設として、福祉関係者等へ会議室等の貸出や施設の維持管理を行なうとともに、ボランティアグループや福祉関係団体・行政等との協働により福祉人材の育成、情報の収集・発信、高齢者や障がい者等の社会参加の促進を図った。

① 利用状況

延利用団体数	延利用人数	備 考
8,928 団体	201,132 名	施設見学 3 団体 153 名 有料利用 8 件 349 名

② 社会福祉啓発事業（福祉講習会）の開催

行 事 名	開 催 日	参加者	内 容
ボランティア活動推進講演会 ※地域福祉活動推進講演会と合同で開催	平成 25 年 10 月 5 日	234 名	演題 「災害と障がいのある人たちの暮らし ～東日本大震災から学ぶ、わたしたちが 今すべきこと～」 講師 熊谷 明子 氏 宮城県障害者福祉センター指導員 石森 祐介 氏 被災地障がい者センターみやぎ石巻、 支部
手話に関する講演会	平成 26 年 3 月 16 日	43 名	テーマ「パントマイミストによる手話講演会と ワークショップ」 講師 芳本 光司 氏 (パントマイミスト)

③ 若草福祉まつり開催事業

総合福祉センター及びハーモニープラザを活動拠点とする各種団体が協働し、「若草福祉まつり 2013」の開催を通じ、福祉活動への理解、参加者相互の交流、ボランティア活動の拡大とともに、各施設間の相互利用の促進を図った。

主な内容

開催日	平成 25 年 11 月 16 日	平成 25 年 11 月 17 日
内 容	○各ボランティア団体等発表会 ○風船工作教室 ○餅まき ○余剰品販売コーナー ○和紙ちぎり絵コーナー	○仮面ライダーガймショー 撮影会（2 回） ○子供のあそびコーナー ○バルーンアートコーナー
	○障がい者団体バザー ○屋台・出店 ○サロン事業作品展示 ○要約筆記・手話・ 車いす体験コーナー ○朗読・点字を学ぼう ○各種団体による展示コーナー 等	
来館者数	延 3,800 名	
広告の募集	協力団体・企業 68 団体 広告収入 380,000 円	

④ 福祉ライブラリーの整備・貸出

福祉関係の書籍等を整備し、高齢者や障がい者及び福祉関係者等への貸出しを行うことにより、福祉情報の提供、人材育成、地域福祉活動の推進を図った。

貸出件数

内 容	書 籍	点字書籍	ビデオ	カセット	DVD	合 計
件 数	29 件	2 件	129 件	3 件	26 件	189 件

⑤ ロビー展等

総合福祉センターロビー等の有効活用により、福祉に対する理解とセンターの活性化を図った。

実 施 内 容	実 施 期 間 等
(1) ロビー展等	
ア. わかくさふれあい市	毎週水曜日開催 ハートフルプラザ松山 (平成23年4月6日より開催)
イ. 東日本大震災パネル展	平成25年 4月1日～(平成23年8月29日設置)
ウ. 被災地応援メッセージ展示	平成25年 4月1日～(平成24年3月13日設置)
エ. 日本赤十字社献血車による献血	平成25年 6月5日、12月18日
オ. 赤い羽根共同募金パネル展	平成25年10月1日～12月31日
カ. サロン作品展	平成25年11月16日～12月13日
(2) 募金箱の設置	
ア. 東日本大震災に伴う義援金募金箱設置	平成25年 4月1日～(平成23年3月13日設置)
イ. 日赤社資募集募金箱設置	平成25年 4月1日～平成26年3月31日
ウ. 共同募金募金箱設置	平成25年10月1日～12月31日
(3) ご意見箱の常設(1階・4階・5階)	平成25年 4月1日～(平成19年8月1日設置)
(4) 東日本大震災支援ベルマーク収集箱設置	平成25年 4月1日～(平成23年9月1日設置)

(2) 地域福祉支援システム管理運営事業【市受託事業】

総合福祉センターを拠点とした各種福祉活動を支援するため、福祉情報を一元管理し、より有効なサービスの提供を目的として構築したシステムの維持・管理を行い、各種事業の円滑な実施を図った。

設置状況	設置台数
端 末	45 台
サーバー	6 台

(3) 番町福祉センター管理事業【市補助事業】

高齢者や福祉関係者等の活動の場として会場を提供し、社会参加や福祉活動の推進を図った。

利用状況

延利用団体数	延利用者数
471 団体	4,658 名

(4) 北条社会福祉センター管理運営事業【市補助事業】

北条地域の福祉活動の拠点施設として、高齢者等の福祉増進や福祉活動の推進を図った。

利用状況

延利用団体数	延利用者数
217 団体	10,700 名

2 高齢者等いきいき支援事業

(1) 愛の一声訪問事業【市補助事業】

77歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、原則として週2回乳酸菌飲料を訪問配付し、安否の確認や不慮の事故防止及び社会的孤立の解消を図った。

実利用者数	延訪問回数	新規申請	安否確認件数
2,637 名	255,165 回	498 名	370 件

(2) 在宅ねたきり高齢者理容サービス事業【市補助事業】

在宅のねたきり高齢者を対象に、利用券方式により年4回の出張理容サービスを実施し、保健衛生の向上と介護者の負担の軽減を図った。

利用券交付者数	延利用者数	新規申請
34 名	91 名	3 名

(3) 配食サービス事業【市補助事業】

在宅で食事の調理等が困難な高齢者や障がい者の世帯を対象に、1日1食（昼又は夕）の食事サービスを提供し、利用者の安否確認及び心身の負担軽減を行うとともに、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、高齢者や障がい者の健康増進及び福祉向上を図った。

実利用者数	延配食数	新規申請
585 名	159,448 食	270 名

(4) 福祉機器貸出事業【市補助事業】

在宅で介護を受けている64歳以下の身体障害者手帳所持者を対象に、レンタル方式により福祉機器を貸出し、介護者の負担と費用負担の軽減及び要援護者の自立向上を図った。

電動ベッド	車いす	床ずれ予防マット
12 件（4）	5 件（1）	14 件（4）

（ ）内は、新規件数

(5) 松山健康づくり体操教室事業【自主事業】

高齢者を対象に体操教室を実施することにより、運動機能の維持向上や介護予防及び日常生活における安定した生活の持続を図った。

項 目	実 施 場 所	
	総合福祉センター	北条社会福祉センター
実施回数	80 回	40 回
延参加者数	3,089 名	889 名

(6) 離島介護サービス対策事業【市受託事業】

公共交通機関の利用が不便な釣島（興居島地区）と安居島（北条地区）に在住している要介護者等に、介護サービス受給に伴う環境整備やボランティア活動の支援を行い、健康管理を含め在宅福祉の推進を図った。

開催場所	回数	延利用者数	平均利用者数	実施内容
釣 島	8回	115名	14.4名	①訪問看護・ケアプラン作成・介護認定の申請代行等諸サービス受給に伴う相談 ②介護予防レクリエーション ③健康相談・介護相談・栄養相談 ④健康体操 ⑤健康等に関する講話
安居島	8回	50名	6.3名	

(7) 中高年結婚相談支援モデル事業【自主事業】

独身の中高年を対象とした結婚相談支援事業を実施することにより、将来にわたって安定した温もりのある家庭づくりに寄与するとともに、社会的費用の軽減や地域社会における「セーフティネットワーク」の構築を図った。

① 登録状況等

登録者数	相談件数	マッチング (お見合い) 件数	交際成立数
83名 (男45名、女38名)	291件	6件	3件

② 諸会議等

会 議 等	内 容 等
コーディネーター情報交換会	9回（7月11日～3月13日）
コーディネーター研修会	1回（5月20日） 対象：コーディネーター 8名
婚活セミナー	1回（3月21日） 対象：登録者 6名
アンケート調査	1回（2月） 対象：登録者 32名

(8) まつやまシニアカレッジ事業【自主事業】

大学との協働により高齢者向けの講義カリキュラムを組み、キャンパスライフの実体験を通じて、介護予防の意識付けや知識の習得、相互交流を図った。

項 目	内 容 等
開催回数等	10回（平成25年6月14日～11月15日） 平成25年10月25日 大学祭（余剰品バザーコーナー参加） 平成26年 3月 7日 社会施設見学 （ギャラリーしろかわなどを視察）
会場・共催	聖カタリナ大学
参 加 者	30名

3 ふれあい・いきいきサロン運営事業

(1) ふれあい・いきいきサロン運営事業【市受託事業】

地域で生活している高齢者等と地域のボランティア等が気軽に集まり、地域の介護予防の拠点として、世代間交流などのサロン活動を通して心身機能の維持向上を図った。

① 登録者状況

利用者登録数 (60 歳以上)	活動援助員登録数	講師登録数
8,440 名 (新規登録 921 名 廃止 782 名)	1,937 名 (新規登録 201 名 廃止 99 名)	847 名 (新規登録 49 名 廃止 0 名)

② 活動状況

サロン数	開催回数	延利用者数	平均利用者数
254 サロン (新規 5 件 廃止 1 件)	6,758 回	109,766 名	16.2 名

③ サロン経理調査

実施箇所	市内全サロン (250 サロン)
調査期間	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 7 月 19 日
内 容	全サロンを訪問し、サロン代表者、会計の立ち会いのもと、サロン会計の経理に関する調査を実施

④ 研修会等の開催

ア. 活動援助員研修会

開催日 / 会場	内 容	参加者数
平成 26 年 3 月 12 日 総合福祉センター	演題：「高齢者の食」～食べて元気に～ 講師：今川 弥生氏 (株ヘルシープラネット代表取締役)	360 名

イ. サロン登録講師指導体験会 (総回数 25 回 延参加者 589 人)

	テーマ / 講師	松山	北条	中島	興居島
第 1 回	①健康体操 講師：阿部 恵子氏			6 月 19 日 31 名	6 月 24 日 19 名
第 2 回	②スイーツデコ 講師：梶山 綾子氏	7 月 11 日 22 名 7 月 22 日 17 名 7 月 31 日 13 名	7 月 17 日 20 名 7 月 23 日 18 名		
	③指ヨガ 講師：須賀 美香氏	7 月 11 日 39 名	7 月 23 日 35 名		
第 3 回	④素話 講師：お伽座	9 月 18 日 20 名	9 月 3 日 29 名		
	⑤パステルアート 講師：浜田 陽子	9 月 18 日 26 名 9 月 20 日 24 名	9 月 3 日 32 名 9 月 9 日 9 名	10 月 16 日 37 名	

第4回	⑥ひな人形 講師：杉野 香恵子氏				10月2日 18名
第5回	⑦ニュースポーツ体験 講師：愛媛県 レクリエーション協会	10月23日 24名	10月7日 18名		
	⑧五月人形 講師：杉野 香恵子氏	10月17日 19名 10月23日 21名	10月7日 22名 10月31日 21名		
	⑨フラメンコギター 講師：廣川 叔哉氏	10月17日 21名	10月31日 34名		

松 山 - 総合福祉センター

北 条 - 北条社会福祉センター

中 島 - 中島ふれあいセンター・中島隣保館

興居島 - 由良公民館

⑤ 各サロン（地区）諸会議等の開催

ア. 諸会議等

No	項 目	地区数	回数
1	サロン代表者会	5 地区	35 回
2	活動援助員研修会	13 地区	16 回
3	サロン交流会	9 地区	16 回
4	他団体との交流会	23 団体	103 回

イ. 出前健康講座

松山市保健所と協働し、健康についての講座を実施。

No	テーマ	サロン数	参加者数
1	高齢者向けの運動	9 サロン	169 名
2	高齢者の健康づくり	6 サロン	93 名
3	健康・長寿の秘訣は毎日の食事にある	3 サロン	42 名
4	心の健康づくりについて	2 サロン	55 名
計		20 サロン	359 名

⑥ ブロック別情報交換会

地区社会福祉協議会連絡会運営事業（P-7・8）参照

⑦ ふれあい・いきいきサロン情報交換会

開催日等	内 容
平成 26 年 2 月 24 日 総合福祉センター	議題 (1) 「ふれあい・いきいきサロン意見交換会」の報告 (2) ふれあい・いきいきサロン事業の現状と課題について (3) 今後の方向性について

⑧ サロン農園事業

地元農家の協力を得て、遊休農地等を活用しながら農園活動を実施し、男性利用者等新たな参加者の拡大を図った。

ア. 助成額

助 成 先	助 成 額	備 考
15ヶ所	1,170,000 円	1 サロン 80,000 円を限度に 3 年間助成

イ. 実施サロン一覧

No	地 区	実施サロン名
1	味 生	三本柳楽しもう会
2	興居島	泊ヘルスサロン
3	和 気	幸風苑いきいきサロン
4	堀 江	サロン北谷
5	河 野	サロン仲談
6	浮 穴	さくら会
7	小 野	ふれあいサロン小野
8	石井東	いあい苑サロン
9	久 谷	久谷中組サロン
10	北 条	ニュー三穂町
11	潮 見	いきいきサロン谷
12	久 米	東鷹の子サロン
13	堀 江	権現いきいきサロン
14	久 枝	久万ノ台サロン
15	久 谷	たこだサロン

⑨ 広報啓発

啓発方法	啓発内容等
「松山市ふれあい・いきいきサロン通信」の発行（年 12 回）	サロン関係者等（各地区社協・各サロン等）への送付 （年：4,800 部）
ふれあい・いきいきサロン実践事例集 WEB サイト版の運営	「サロン通信」や中核市等の「サロン要綱・要領集」等の掲載、各サロンの状況等タイムリーな情報の発信

⑩ 活動機材の貸出

貸出機材	貸出件数
レクリエーション用具等	345 件
内、新規購入分 ラダーゲッター	33 件
ミニボーリング	9 件
デッキスティックゲーム	9 件
プロジェクター・DVD 等	82 件

⑪ 絵本を通じた世代間交流

No	日時/会場	参加者	協 力
1	平成 25 年 8 月 6 日 10:00 ~ 11:45 市坪公民館第 1 分館	ふれあい・いきいきサロン 市坪 (余土) 23 名 椿児童クラブ第 2 小学生 1 ~ 3 年生 34 名	NPO 法人子どもと本をつなぐ会 余土地区社協
2	平成 25 年 8 月 23 日 10:00 ~ 11:30 松山市立さくら小学校	サロン余土マドンナ (余土) 10 名 さくら児童クラブ 小学生 1 年生 32 名	NPO 法人子どもと本をつなぐ会 余土地区社協
3	平成 25 年 12 月 16 日 10:00 ~ 11:30 土居田公民館	ふれあい花葉サロン (雄郡) 32 名 子育てサロンどいだ 0 歳 ~ 未就学児 55 名 (親子: 30 組)	河本氏 (サロン講師) 雄郡地区社協
4	平成 25 年 12 月 23 日 13:00 ~ 15:00 中津東集会所	あずま会 (味生) 22 名 中津東町内会のクリスマス会 4 歳 ~ 12 歳 18 名 (保護者 12 名)	NPO 法人子どもと本をつなぐ会 味生地区社協
5	平成 26 年 3 月 11 日 10:30 ~ 11:30 大街道「てくるん」	まちなかサロン (番町) 15 名 スマイル保育園園児 0 歳 ~ 2 歳 15 名	まちなかサロン活動援助員 スマイル保育園職員
6	平成 26 年 3 月 13 日 9:25 ~ 10:10 松山市立双葉小学校	土居田豊会ふれあいサロン (雄郡) 49 名 松山市立双葉小学校 2 年生 102 名	NPO 法人子どもと本をつなぐ会
7	平成 26 年 3 月 25 日 11:00 ~ 14:30 市坪公民館第 1 分館	ふれあい・いきいきサロン 市坪 (余土) 23 名 椿児童クラブ第 1 小学生 1 ~ 3 年生 40 名	NPO 法人子どもと本をつなぐ会 余土地区社協
8	平成 26 年 3 月 27 日 14:00 ~ 15:00 松山市立味生小学校	別府いきいきサロン 11 名 サロン南斎院 4 名 あずま会 6 名 サロン御産所 3 名 西側いきいきサロン 2 名 おひさま児童クラブ 41 名	NPO 法人子どもと本をつなぐ会 味生地区社協・民協
合 計	8 回開催	高齢者 200 名 子ども等 337 名 参加者合計 537 名	

⑫ その他

項 目	件数等
[サロン作品展] サロン独自の作品募集 期間 平成 25 年 11 月 16 日 ~ 12 月 13 日 会場 総合福祉センター 1 階 ロビー * 「若草福祉まつり 2013」に展示 (11 月 16 日・17 日)	応募: 44 サロン 作品集: 470 冊作成
実習生の受け入れ --- 河原医療大学校、松山大学等	16 名

4 いきがい交流センターしみず管理運営事業

(1) いきがい交流センターしみず管理運営事業【市受託事業】

小学校の余裕教室等を活用し、高齢者に対し社会的孤立感の解消と心身機能の向上を図るとともに、清水地区を中心とした住民の主体的運営による福祉・文化・レクリエーション等の学習及び異世代交流事業等を実施し、福祉・学習コミュニティの形成と学社融合に寄与した。

延利用者数	内 容
10,348 名	生きがいデイサービス事業、シニアライフ講座、シニアサポート講座、パソコン教室、その他

① 生きがいデイサービス事業

項 目		内 容	備 考
対 象		介護保険対象外の概ね 65 歳以上の方	
開催日時		毎週月・木曜日 10:00～15:00	祝祭日、年末年始を除く
実施状況	開催回数	88 回	
	延利用者数	1,246 名	
	平均利用者数	14.2 名	
交流状況	件 数	46 件	清水小児童・教職員・大学生等
	交流者数	2,324 名	

② シニアライフ・シニアサポート講座、パソコン教室

ア. シニアライフ講座

項 目		内 容
対 象		市内在住の 60 歳以上の方で全 8 講座受講できる方
延受講者数		126 名
開催状況	6 月 25 日	「伊予山の辺の道を歩こう！」
	7 月 2 日	「成年後見制度について」
	7 月 9 日	「介護保険制度と高齢者の福祉サービスについて」
	7 月 16 日	「高齢者施設と介護サービスについて」
	7 月 23 日	「いきいきコミュニケーション」
	7 月 30 日	「財産管理と遺言」
	8 月 6 日	「地域でいきいきボランティア」
	8 月 28 日	「あなたの脳は大丈夫？～認知症にならないコツ、脳卒中で倒れないコツ～」

イ. シニアサポート講座

項 目		内 容
対 象		高齢者を支える家族や地域住民
延受講者数		96 名
開催状況	10 月 29 日	「認知症の人との付き合い方～認知症の介護～」
	11 月 5 日	「財産管理と遺言」
	11 月 12 日	「介護保険と高齢者の福祉サービスについて」
	11 月 19 日	「高齢者施設と介護サービスについて」
	12 月 4 日	「介護をする家族のメンタルヘルス」
	12 月 10 日	「心と体を癒すセラピューティック・ケア」
	12 月 24 日	「成年後見制度について」

ウ. パソコン教室

項 目	内 容
対 象	市内に居住する 60 歳以上で初心者の方
開催回数	15 回（平成 25 年 10 月 18 日～平成 26 年 2 月 21 日）
延受講者数	142 名

③ その他

清水地区社協関係者の利用やしみず祭の開催、清水小学校児童との日常的な交流及び学生等によるボランティア活動（しみずサポートボランティア）等を促進し、清水地区の異世代交流を図った。

項 目	件 数	延利用者数
清水地区社協業務・しみず祭等	—	1,700 名
視察・実習等	16 件	181 名
市社協事業、地区社協会議等	62 件	714 名
しみずサポートボランティアの活動	130 件	261 名
昼休みや昼食時間の児童との交流 （清水小学校の児童）	—	346 名
ふれあい教室【清水地区社協 主催】 絵手紙・書道等 9 教室	258 件	3,193 名

5 社会福祉従事者研修事業

(1) 介護職員初任者研修事業【自主事業】

福祉サービスの基本視点の理解や業務内容、サービス利用者に関する知識等や、基本技術講習等を実施し、介護職員初任者の養成を行った。

受講者	修了者	講 義	生活支援技術	振り返り ・ 現場見学
25 名	25 名	49 時間	75 時間	6 時間

(2) 同行援護従業者養成研修事業（一般課程）【自主事業】

視覚障がい者の外出時において、移動介護等に必要とされる知識・技術等の研修を実施し、同行援護従業者の養成を行った。

受講者	修了者	講義	演習
15名	15名	12時間	8時間

6 要介護認定等訪問調査事業

(1) 要介護認定訪問調査事業

松山市及び他市町村等からの委託により、介護支援専門員が要介護認定を受けようとする被保険者を訪問面接し、心身の状況や置かれている環境等の調査を行うとともに、医師の意見書等の送付回収を行い、公平で適正な介護認定に寄与した。

調査内容	依頼件数	実施件数	完了件数
要介護認定訪問調査【市受託事業】	27,939件	27,059件	26,530件
生活保護受給者身体状況訪問調査【市受託事業】	241件	237件	237件
住所地特例認定訪問調査【他市町村等受託事業】	868件	800件	800件

※依頼・実施・完了件数の相違については、年度末申請分の調査が次年度実施となること等から発生

(2) 障害程度区分認定調査業務委託事業【市受託事業】

障害程度区分の認定を受けようとする申請者を介護支援専門員が訪問面接し、心身の状況や置かれている環境等の調査、申請者及び家族からサービス利用意向の聴取を行うとともに、医師の意見書等の送付回収を行い、公平で適正な障害程度区分認定に寄与した。

調査内容	依頼件数	実施件数	完了件数
障害程度区分認定訪問調査	1,216件	1,292件	1,292件

※依頼・実施・完了件数の相違については、年度末申請分の調査が次年度実施となること等から発生

7 法人成年後見事業

(1) 法人成年後見事業【自主事業】

障がい等によって判断能力が不十分な方を対象に、法的に権限が与えられた代理人（成年後見人等）として財産管理や身上監護を行い、権利擁護及び生活の質の向上を図った。

ア.受任件数（H26.3.31現在）

	被後見人数				合 計
	市長	親族	本人	職権	
後 見	13件 〔新規2件 終了1件〕	4件	1件	1件	19件 〔新規2件 終了1件〕
保 佐	—	—	1件	—	1件
補 助	—	—	—	—	0件
合 計	13件 〔新規2件 終了1件〕	4件	2件	1件	20件 〔新規2件 終了1件〕

※〔 〕は、平成25年度新規受任及び終了件数

イ. 法人成年後見事業支援員活動状況

生活支援員登録者数	延活動回数	延活動時間
6名	93回	175時間

(2) 市民後見推進事業【市受託事業】

養成講座や法人成年後見事業での実践活動を通じて市民後見人を養成し、住民参加による市民後見活動を推進することにより、認知症高齢者や障がい者の権利擁護に寄与するとともに、市民後見人への理解と地域福祉活動の促進を図った。

①法人成年後見事業支援員（従事員）フォローアップ研修会

項 目	内 容 等
開催回数	5回（平成26年1月8日～2月5日）
会 場	総合福祉センター
内 容	①成年後見実務の基本的視点 ②市民後見人の実務1（財産管理） ③市民後見人の実務2（身上監護） ④市民後見人の実務3 （審判手続きと就任時の実務、家庭裁判所への報告） ⑤市民後見人の実務4（後見終了時の実務）
受講者	6名

②成年後見制度啓発事業研修会

項 目	内 容 等
開催日	平成26年1月31日
会 場	総合福祉センター
内 容	平成25年度 成年後見制度啓発事業研修会 —高齢者や障がい者が安心して地域で暮らすために— 演題「成年後見制度と市民後見～地域で実践する権利擁護～」 講師 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 理事 梶田 美穂 氏
受講者	56名

③市民後見人養成講座（基礎／実務編）

項 目	内 容 等
開催期間	6日間（平成26年1月31日～3月7日）＋体験実習（3ヶ所）
講座内容	「高齢者、障がい者の権利擁護」他17講座 体験実習（高齢者、知的障がい者、精神障がい者）
会 場	総合福祉センター（講座）、市内各福祉施設等3ヶ所（体験実習）
修了者	15名（受講者17名）

8 広報・啓発事業

(1) 福祉大会事業【市受託事業】

多年にわたり福祉活動に功績のあった方々を表彰するとともに、関係者の相互理解と連携促進を図った。

項 目	内 容 等
名 称	平成 25 年度 松山市福祉大会
日 時	平成 25 年 9 月 26 日
会 場	ひめぎんホール メインホール
参 加 者	福祉関係者約 1,600 名
内 容	○ 表 彰 ○ 講 演（歌と書道パフォーマンス） 演題：被災地ボランティアを経て笑顔届ける 講師：友近 ^{やっくん} 890（書道シンガーソングライター）

(2) 福祉啓発定期講座開催事業【市受託・指定管理事業】

福祉活動に興味を持つ市民に対し、福祉啓発の一環として各種福祉講座を開催し、福祉意識の高揚、障がい者への理解、ボランティア活動への参加促進を図った。

講座名	実施回数	修了者数
点 字	初級（20 回）・中級（20 回）	初級 8 名・中級 8 名
手 話（午前）	入門（20 回）・基礎（20 回）	入門 21 名・基礎 20 名
手 話（夜）	入門（20 回）・基礎（20 回）	入門 18 名・基礎 15 名
朗 読	初級（12 回）・中級（13 回）	初級 21 名・中級 19 名

9 社会福祉施設等支援事業

(1) 介護サービス事業者調査事業【市受託事業】

介護サービス事業者の内、グループホーム等の地域密着型サービス事業者を訪問し、情報の提供や助言等を行い、サービスの質の確保と向上、高齢者虐待の防止、適正な介護報酬請求等の理解を促進し、効率的・効果的な介護サービスの提供及び質の向上を図った。

- ① グループホーム等の処遇調査（高齢者虐待防止、身体拘束ゼロに向けて）、訪問、運営推進会議への参加等

対象施設	設置数	訪問施設数	延訪問回数
グループホーム	110 ケ所	88 施設	155 回
小規模多機能型居宅介護事業者	44 ケ所	36 施設	82 回
小規模特養施設	8 ケ所	8 施設	13 回
認知症対応型通所介護事業者	20 ケ所	15 施設	28 回
夜間訪問介護センター	1 ケ所	0 施設	0 回
複合型サービス	1 ケ所	1 施設	2 回
合 計	184 ケ所	148 施設	280 回

② 集団・テーマ別研修の実施

研修名	開催日	参加者	内 容
集団研修	平成 25 年 6 月 28 日	30 名	認知症理解のための研修
	平成 25 年 7 月 12 日	58 名	新人職員研修
	平成 25 年 9 月 27 日	27 名	介護技術スキルアップ研修
	平成 25 年 12 月 10 日	21 名	コミュニケーション力
	平成 26 年 1 月 27 日	38 名	介護職員のためのリーダー養成研修
介護サービス事業者等地域ブロック（包括支援センター）別研修会・小規模多機能施設出前講座	平成 25 年 7 月 11 日～ 平成 26 年 3 月 19 日	318 名	1. 城北地区「災害時の応急対応」 2. 石井・久谷地区「接遇ステップアップ研修会」 3. 西地区「看取りをした後のスタッフや家族の心のケア」 4. 西地区「ノロウィルスと戦ったグループホームルンビニーの 45 日間」 5. 石井・久谷「地域とつながるために」 6. 城北地区「救急法」 7. 城西・勝山「仕事にスパイス私の回みのツボとハッピーのツボ」 8. 三津浜地区「接遇・報告・記録のあり方研修」

(2) ケアプラン評価等事業【市受託事業】

ケアプラン検討会において事業者等のケアプランを検証することにより、介護保険制度の要である介護支援専門員のケアマネジメント能力の向上及び居宅サービス計画の質的向上に努めた。

項 目	内 容 等
開催回数	9 回
出席者等	検討委員 4 名外、行政及び市社協職員
評価対象ケース	14 ケース 内訳 居宅介護支援事業所 13 ケース 地域包括支援センター 1 ケース ※松山市において対象事業所を選択
主な検証内容等	①利用者の生活状況の正確な把握と記載方法 ②インフォーマルサービスの導入等、自立支援に向けた個別性のあるケアプラン作成 ③利用者の課題・問題解決に向けた具体的な目標設定 ④病状悪化や疾病予防のための生活改善に向けた支援や医療との連携方法 ⑤利用者へのサービス事業所選択時における情報の提示や事業者への説明の徹底等

(3) 障害福祉サービス事業者等支援事業【市受託事業】

障害福祉サービス事業者を対象に、アンケート調査等を通じて把握した問題や課題解決に向けた各種の研修会を実施し、事業者の人材育成及び優良なサービスの確立に努めた。

① 集団・テーマ別研修の実施

研修名	開催日	参加者	内 容
集団研修	平成 26 年 2 月 26 日	38 名	職員の意識改革・モチベーションアップ研修 講演：「ゲートキーパーについて」 一人と人をつなぐまちづくり～気づき・つなぐ松山市民～ 講演：「私の体験したディズニーマジック」 ～感動を呼ぶサービス～
テーマ別 研 修	平成 25 年 9 月 30 日	20 名	介護技術研修 一障がい者介護のポイント～ 講義・演習
	平成 25 年 10 月 23 日	34 名	「支援困難な事例に学ぶ研修」 講義・ワークショップ
	平成 25 年 11 月 7 日	29 名	「接遇・マナー研修」一障害福祉サービス事業者コース～ 講義・演習
	平成 25 年 12 月 16 日	21 名	「救急法」一緊急時にも慌てないために～ 講義・演習
出前講座	平成 25 年 11 月 25 日	40 名	「支援困難な事例に学ぶ」 講義・ワークショップ
	平成 26 年 3 月 14 日	26 名	「支援困難な事例に学ぶ」 講義・ワークショップ

② アンケート調査（研修に関する）実施

調査期間	送付数	回答件数	回答率
平成 25 年 6 月 3 日～6 月 28 日	169 事業所	112 件	66%

